



新潟市立庄瀬小学校 令和6年度 学校だより
～人、まち、自然がわたしたち「みんな」の学校～



ひまわり

令和6年5月31日

運動会 全力で勝利をつかめ

薄曇りの肌寒い日ではありましたが、25日（土）の運動会は、一人一人が競技や応援、係の仕事などあらゆる場面で自分の力を出し切りました。

今年は去年以上に、6年生を中心として上学年の子どものアイデアが競技や応援の随所に生かされ、子どもが自分たちの手で創りあげた運動会となりました。

壇上で堂々と大きな声で話す姿。必死の形相で応援旗を振る姿。転んでもすぐに起き上がってゴールへ走る姿。下級生に合わせてゆっくりと走る上級生の姿。曲が流れるとすぐに笑顔で踊り出す姿。仲間はずっと声援を送り続ける姿。負けても相手に拍手を送る潔い姿。本当に素敵な庄瀬っ子の姿がこれでもかと思われた幸せな一日でした。

この日は、初めての試みとして白南中学校1年生の有志9名にボランティアとして協力してもらいました。また、PTA役員の皆さんからも厚いサポートをいただきました。今年も、保護者、地域の皆様の温かい声援が子どもたちのパワーとなりました。本当にありがとうございました。



応援団 副団長の感想

赤組

白組

ぼくが運動会でがんばったことは、二つあります。一つ目は応援です。応援では、緊張したけど、しっかり大きな声でハキハキと言えるようにがんばりました。二つ目はリレーです。自分のチームは4位でくやしかったけど、赤組みんなの力でW優勝が取れてうれしかったです。全力で勝利をつかむ運動会になりました。

ぼくは、練習中も本番も、大きな声で三三七拍子ができるか心配でした。でも、成功できると信じて、大きな声で応援ができたので、うれしかったです。コールは歌詞が難しかったのでプレッシャーがありました。でも、本番では、全部完ぺきだったのでうれしかったです。副団長になって、前でしゃべることに自信がつかました。

子ども大凧合戦に向けて

4月から4名の指導者（本田さん、石田さん、山宮さん、矢部さん）の皆さんから教えていただきながら6年生が大凧を製作してきました。21日（火）の試し揚げでは、5、6年生とも5分以上揚げ、運動会でも高く優雅に舞い揚げました。6月5日（水）の子ども大凧合戦大会では、今年こそ凧の掛け合いができることを楽しみにしています。



さつまいもと花植え

5月30日（木）に全校児童が、庄瀬地区農地資源保全会のご支援をいただき、庄瀬っ子ファームにひまわり班ごとに。保存会の7名の皆さんから教えていただきながら一緒に苗を植えました。その後、ひまわり班で花の苗（ジニアとペゴニア）をプランターに植えました。こちらも保全会から苗や土、プランターなど全面的にバックアップをいただきました。この花で学校前のレインボーロードを彩ります。昨年同様、毎朝の水やりを頑張っ、長い期間、地域の皆さんに楽しんでいただけたらと思います。



(文責 校長 平出 靖)